

大学

プレスセンター ニュースダイジェスト

Vol.176

持続可能な未来へ橋渡し 2022年大学ニュース

今秋の学園祭では3年ぶりに対面で開催する大学が増えるなど、キャンパスでもウィズコロナが定着しつつあるが、この1年はどんな話題が注目を集めたのだろうか。「年間アクセスランキング」(左ページ)で振り返ってみよう。多くの人々の共感を集めたのは、世代や国境を越えて互いに協働、連帯する取り組みだ。東急グ



虹が丘営業所のバスを題材にした写真撮影講習会の様子(写真提供:東京都市大)

ループに属する東京都市大(東京都世田谷区)都市生活学部ユニバーサルデザイン研究室(担当教員:西山敏樹准教授)と東急バスは、産学連携による取り組みで地域活性化を図る。11、12月に実施した実証実験では、地域交通の拠点である路線バスの虹が丘営業所(川崎市)にある空きスペースを住民の交流の場として、約1カ月にわたり開放した(12位)。

期間中は学生らによる運営のもと、アロマストーン作りや編み物、写真撮影、合唱などの体験会や鉄道模型の展示会を開催。若者から高齢者まで多世代が集うにぎわいを演出した。また、バリアフリーやSDGs(持続可能な開発目標)をテーマとした同大教員の出張講義も実施。移動需要を喚起するこ

とで、バス事業者の経営に「役買うねらいもある。終了後には各種体験会について参加者からの評価を調査。そこで得たデータはユニバーサルデザイン研究室が分析し、交通経営やマーケティングに生かす。

同研究室の西山准教授は「今後、各地のバス営業所に今回のような取り組みが広がることで、バス事業者の新たな価値創造につながればよいと考えます」と話す。

横浜商科大(横浜市)商学部・東本裕子准教授のゼミ生らは10月、国連の難民援助活動支援「フォレスト チャリティーコンサート2022 in 銀座」にボランティアとして参加した(17位)。

男女混成コーラスグループのフォレストが出演するこのコンサートは、元JICA(国際協力機構)職員の大谷和美氏によるIris Education & Entertainmentが主催、国連UNHCR協会が後援するもので、今回で4回目。途上国援助に携わってきた大谷氏は、内戦下のアフリカで死と隣り合わせの日々を過ごした体験などが

ら、個人として何かできることはないかと同団体を2015年に設立。企業やアーティスト、ボランティアに協力を募り、音楽や芸能、教育を通じた企画で支援活動を行っている。

今回の同大ゼミの参加は、東本准教授が大谷氏の経営する英語塾で講座を担当したことが縁で実現した。ゼミ生らはスタッフとして来場案内や若干の通訳業務などを担当。また、会場の規定により募金箱を置けない代案として、SDGsをテーマに学生が手描きでデザインしたチャリティーグッズのしおり5000枚を作成し、会場内で販売。売上金の25万5500円は全額、国連UNHCR協会を通して国連難民高等弁務官事務所に寄付した。

研究分野では、情報通信技術の発展で飛躍的に進む遺伝情報解析に関心が寄せられた。病気の発症メカニズムやヒトの個性差の解明など「すべての人に健康と福祉を」というSDGsにもつながる最先端の成果を紹介しよう。

高齢化に伴い薬剤を服用する患

者が増加する中、東京医科大(東京都新宿区)消化器内視鏡学の永田尚義准教授らのグループは世界でも類を見ない日本人約4200例の腸内細菌叢ビッグデータベイスを構築。個々の薬剤や多剤併用に伴う腸内細菌叢や薬剤耐性遺伝子変化の特徴、薬剤中断・内服数減少による細菌叢の回復を同定した。これらは薬剤副作用の早期診断や薬剤起因性疾患の治療法の開発につながる(24位)。

一方、大阪大(大阪府吹田市)大学院医学系研究科の坂上沙央里助教(研究当時)、岡田随象教授らの研究グループは、国際共同研究を通じて540万人に上る世界最大規模のゲノムワイド関連解析を実施。身長個人差における遺伝的背景を明らかにするとともに、ゲノム研究ではどの程度までサンプル数を増やせば全容の解明に至るのかという長年の課題にも一定の答えを示した(27位)。

創造力が交差する「大学」という場が要となり、持続可能な未来を築く活動に今後も注目したい。

大学通信・玉木栄一、上道敬子

大学プレスセンター ニュース・アクセスランキング (2021年12月~2022年11月)

順位	配信日	大学名	所在地	タイトル
1	22.09.05	立教大学	東京	カーリング競技で投じるストーン(石)が回転方向と同じ向きに曲がるのはなぜかという「世紀の謎」を、理学部の村田次郎教授が実験的に解決することに初めて成功。
2	22.04.02	帝京平成大学	東京	帝京大学グループの2021年度卒業式を3月に、22年度入学式を4月に日本武道館で挙行。新型コロナウイルス感染症対策のため、参加は卒業生、新入生に限定。
3	22.04.01	摂南大学	大阪	陸上競技部ヘッドコーチに元北京五輪代表の竹澤健介氏が就任。女子アスリートの育成を強化。
4	22.01.28	京都橋大学	京都	学園創立120周年を記念し、次世代型スポーツ施設「KYOTO TACHIBANAスタジアム」が2月末に完成。最新のAIカメラを整備したサッカーコートなどで、地域のスポーツ振興にも貢献。
5	21.12.01	東京女子大学	東京	新学長に国際基督教大教授の森本あんり氏を選任。任期は22年4月1日から4年間。
6	22.06.10	大妻女子大学	東京	前言語期にある8カ月の乳児が「悪者を罰する。ような行動を取ることを、大阪大、NTTコミュニケーション科学基礎研究所、東京大らの研究グループが世界で初めて解明。
7	22.06.01	拓殖大学	東京	第24回全国高校生・留学生作文コンクールを実施。テーマは「新しい時代のボーダーレス」。
8	22.10.26	龍谷大学	京都	1922年から開催され、100回目の節目を迎える龍谷祭を3年ぶりに対面で実施。
9	22.09.26	玉川大学	東京	米プロバスケットボールNBA所属のワシントン・ウィザーズなどを運営するモニュメンタル・スポーツ&エンターテインメント社とスポンサーシップ契約を締結。
10	22.03.04	近畿大学	大阪	eスポーツの施設として国内最高クラスの照明・音響・配信機器を備え、学生によるイベントの企画運営も可能な「esports Arena」を開設。
11	21.12.17	甲南女子大学	兵庫	新学長に、女性としては初の秋元典子副学長を選任。任期は22年4月1日から3年間。
12	22.10.31	東京都市大学	東京	都市生活学部ユニバーサルデザイン研究室(西山敏樹准教授)が、東急バスと地域活性化事業の実証実験を実施。多世代が集まる、路線バス営業所の空きスペースを活用して、学生らが地域交流会を実施。
13	22.01.07	駒澤大学	東京	「生理用品支援プロジェクト」第4弾として、生理用ナプキンの無料化を実現するサービス「OiTr」を導入。生理に伴うさまざまな負担に悩む学生を継続的に支援。
14	22.09.29	昭和大学	東京	23年4月、横浜キャンパスに「保健医療学部リハビリテーション学科」を新設。
15	22.04.01	大東文化大学	東京	陸上競技部男子長距離の新監督に、同大OBで箱根駅伝などでも活躍した真名子圭氏が就任。
16	22.07.01	藍野大学	大阪	理事長直轄の組織として内部監査室を設置。多彩な有識者を迎え、組織の機能強化に取り組む。
17	22.06.17	横浜商科大学	神奈川	元JICA職員の大谷和美氏が設立したIris E&Eが主催する「フォレスト チャリティーコンサート2022 in 銀座」(10月開催)に、東本裕子准教授のゼミがボランティアとして参加。手描きのしおりで難民を支援。
18	22.03.02	立命館大学	京都	4月から学生や教職員、地域住民らを対象に新型コロナワクチン追加接種(3回目)を実施。
19	22.09.02	城西大学	埼玉	薬学部の学生らが考案した、地元食材による「夏の元気メニュー」を7月に限定販売。
20	21.12.01	青山学院大学	東京	陸上競技部(長距離ブロック)が第98回箱根駅伝に向け、12月に社行会を開催。
21	22.10.19	神田外語大学	千葉	10月に「第36回浜風祭」を3年ぶりに対面で実施。「見る、聞く、食べる、体験する」学園祭。
22	22.01.18	明星大学	東京	データサイエンス学環を23年4月に開設。データサイエンスを中心に、情報学、理工学、経済学をつなぐ。
23	22.02.17	神奈川大学	神奈川	シンポ「横浜みなとみらい地区の活性化」を開催。産官学民で地域ポジショニングの形成を目指す。
24	22.07.20	東京医科大学	東京	薬の種類や、多剤併用が及ぼすヒト腸内細菌への影響などを、同大消化器内視鏡学分野らの研究グループが解明。世界に類を見ない腸内細菌叢のビッグデータベースを構築。
25	22.09.22	武蔵大学	東京	ポーランドに国外退避を余儀なくされたウクライナの留学生3人を国際教養学部で最長1年間受け入れ。
26	22.04.07	白鷲大学	栃木	経営学部が足利銀行による寄付講座「地域の経済と金融」を開講。地域経済の活性化を担う人材を育成。
27	22.10.13	大阪大学	大阪	540万人という世界最大規模のゲノムワイド関連解析で、身長個人差における遺伝的背景を、医学系研究科の坂上沙央里助教(研究当時)、岡田随象教授らの共同研究グループが明らかに。
28	22.03.23	北星学園大学	北海道	23年4月、社会福祉学部には社会福祉学科を新設。3領域10科目群で多彩に学ぶ。
29	22.01.24	学習院大学	東京	令和3年度科学研究費助成事業の採択率が49.2%で私立大1位(全研究機関2位)に。
30	22.09.05	弘前大学	青森	構内の旧第八師団司令部庁舎跡(旧農学部校舎)の発掘調査で貴重な陸軍施設遺構を発見。

(注) 大学ごとに最もアクセス数が多かった話題を拾い上げ、上位30校を掲載。タイトルは原則として配信日当時のもの(一部編集)。詳細は「大学プレスセンター」のホームページ(<https://www.u-presscenter.jp/>)をご覧ください。